

栃木県重点戦略

とちぎ 未来 創造 プラン

～令和4(2022)年度の主要な取組～



令和4(2022)年10月に、栃木県で第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」と、第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」を開催します。

写真は、令和4(2022)年1月に開催した、「いちご一会とちぎ国体 冬季大会」の競技会(アイスホッケー成年男子)の様子です。



【公式HPIはコチラ】

栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」は、中長期的な展望のもと、とちぎのめざす将来像を描き、その実現に向け、県民の皆様と共有すべき基本的な考え方や目標を明らかにするとともに、令和3(2021)年度を初年度とする令和7(2025)年度までの5年間に、県が取り組む施策の進め方等をお示しする県政の基本指針です。

このプランでは、めざすとちぎの将来像を「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」と掲げました。



重点戦略

重点戦略は、人口減少・少子高齢化の進行、頻発・激甚化する豪雨災害、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、栃木県が直面する諸課題を乗り越え、とちぎの強みを最大限生かしながら、今後5年間でめざすとちぎの将来像を実現するため、重点的に取り組むべき戦略として設定するものです。

経済や暮らし、まちづくりなど、すべての活動の原動力は「人」であることから、人材育成戦略を第1の柱とし、県民の皆様や市町等と連携・協働のもと、オール栃木体制で各重点戦略に位置付けられたプロジェクトを着実に推進していきます。

とちぎ未来創造プランにおける新たな視点

とちぎ未来創造プランでは、めざすとちぎの将来像の実現に向け、下記の3つの新たな視点を取り入れながら、5つの重点戦略のもと、18のプロジェクトを積極的に展開していきます。

○デジタル化

AI・IoT、ロボットなどの未来技術を活用し、モノやサービスの生産性・利便性を向上させ、地域・年齢・障害の有無等による格差をなくし、経済発展と地域課題の解決を両立できる社会(Society5.0)の実現を目指します。

○新たな日常

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会・経済のリモート化や地方分散への関心の高まりなど、これまでの常識や行動様式にとらわれない活動や意識・価値観の変化等を契機とした「新たな日常」の実現に向け、積極的に取組を展開します。

○SDGs

重点戦略に掲げる各種施策を推進することは、持続可能な開発目標(SDGs)の達成にもつながるため、県民の皆様をはじめ、市町、NPO、企業など様々な主体と県がSDGsの理念・目標を共有するとともに、連携・協働しながら、SDGsの各ゴールの達成に向けた取組を積極的に推進します。

※ 本資料では、重点戦略ごとに関連が深いSDGsのゴールをアイコンで示すとともに、各ゴールの達成に向けた主な取組について、表でまとめています。

栃木県でのSDGsの推進について、詳しくはこちらをご覧ください。



重点戦略の各プロジェクトに沿って、令和4(2022)年度に県が積極的に推進していく主要な取組についてご紹介します。



人材育成戦略

【関連が深いSDGsのゴール】



1 とちぎの未来を担う人材育成プロジェクト

- 教科等横断的な学びであるSTEAM教育推進のためのモデル校におけるカリキュラム作成や探究活動の取組支援
- ICTを活用するなど、学習指導の充実に向けた取組を支援する学力向上コーディネーターの派遣
- 県立学校のICT活用を支援するためのGIGAスクール運営支援センターの設置
- 進学に重点を置く単位制の県立高校への導入 など



学校におけるICTの活用

2 笑顔輝く子ども・子育て支援プロジェクト

- とちぎ結婚応援アンバサダー(仮称)による情報発信
- 予期しない妊娠等に関する相談窓口「にんしんSOSとちぎ」の運営
- SNSによる児童虐待防止のための相談体制の整備 など



県ゆかりのアーティストによるコンサート

3 スポーツ推進、歴史・文化・芸術振興プロジェクト

- 「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の開催
- 休日の部活動の段階的な地域移行に向けたコーディネーターの派遣
- 地域スポーツの活性化に向けたスポーツ体験教室の開催や指導者養成研修会の実施
- 次世代に継承すべき本県の文化資源をデジタル化して保存するデジタルアーカイブの製作・活用
- 観光等の他分野と連携した文化芸術活動に対する助成、県内のアーティスト情報を集めたウェブサイトの開設
- 県立美術館開館50周年記念企画展及び県立博物館開館40周年記念特別企画展の開催
- 本県ゆかりの若手芸術家が主催するコンサートや作品展等の文化芸術活動に対する助成 など



産業成長戦略

【関連が深いSDGsのゴール】



1 とちぎの明日を創る産業成長プロジェクト

- カーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素化の取組に関するセミナーの開催や技術開発に対する助成、新たな投資を対象とした補助率の引上げ、自動車関連中小企業の電動化等対応への支援、再生可能エネルギーを活用する産業団地整備の実現可能性調査の実施など、「経済と環境の好循環」の創出に向けた取組
- 県内企業のAI等の導入や利活用の促進、スマートファクトリー化の実現に向けた支援
- ものづくり企業の新分野進出、新事業創出のためのアドバイザー派遣、未来3技術を活用した技術開発等への助成
- 「とちぎ職業人材カレッジ(仮称)」の開設に向けた様々な分野の人材育成情報等を発信するウェブサイトの構築
- 新たなサービスと雇用を生み出すスタートアップ企業の創出・育成支援 など



とちぎビジネスAIセンター

2 活力ある農林業実現プロジェクト

- 農業で働く人材の確保・定着に向けた情報発信の強化やオーダーメイド型の就農支援
- 「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」における「いちご王国・栃木」のPRの実施
- 収益性の高い米づくりを実現するための超低コスト生産や高品質化等に対する助成
- 企業等の農業参入や広域経営法人の設立を促進するための機械・施設の導入等支援
- 和牛繁殖経営の担い手確保等のため、耕種農家への低コスト牛舎、飼料調製機械の導入等支援
- 「いちご王国・栃木の日」50周年記念イベントの開催
- ICTを活用したシカ捕獲省力化技術等、次世代林業技術の検証
- 自動化機械等の未来技術を活用したモデル事業の実施など、スマート林業の推進
- 栃木県林業大学校(仮称)の整備 など



いちご一会とちぎ国体冬季大会でのいちご王国プロモーション

3 観光立県躍進プロジェクト

- 本県への誘客促進等に向けた観光関連事業者等に対するWEBマップ等登録促進セミナーの開催等
- ワークーション誘致に向けたコーディネーターによる企業等へのPRやウェブサイトを通じた情報発信等
- 奥日光におけるセルフガイド付き電動アシストレンタサイクルの導入や、アクティビティPR動画を用いた観光資源の効果的な発信 など



ワークーションの様子

4 国際戦略推進プロジェクト

- 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたホストタウン相手国(ハンガリー)との継続的な交流
- 農産物の輸出に取り組む生産者等への支援、EUにおける国際見本市を活用したプロモーション等の実施
- 国際的な農業人材を育成するための海外派遣研修参加者への支援 など



健康長寿・共生戦略

【関連が深いSDGsのゴール】



1 人生100年健康いきいきプロジェクト

- 全国食生活改善大会の開催支援
- 幼稚園教諭等への運動遊びに関する研修会の実施、親子運動遊び教室の開催等の幼児期からの運動習慣形成に向けた取組 など



とちぎ地域医療支援センターサテライト開所式の様子

2 生涯安心医療・介護プロジェクト

- 県外医学部進学者等のUIターンを促進するための相談窓口(とちぎ地域医療支援センターサテライト)の設置・運営
- AYA世代等のがん患者が安心して治療を継続できる環境の整備 など

3 多様な人材活躍推進プロジェクト

- 男性の家事参画を促進するための冊子作成、講座の開催
- 企業における女性が働きやすい環境づくりを推進するためのワークショップの開催
- 障害者雇用に関する企業支援コーディネーターの配置、障害者雇用サポートセミナーの開催
- 企業経営者を対象としたテレワークやデジタル技術を活用した業務効率化に関するセミナーの開催 など

4 誰一人取り残さない地域共生社会づくりプロジェクト

- 「地域共生社会」の実現に向けたデジタル技術活用のための体験型相談会等の実施
- ヤングケアラーに関する実態調査、有識者・福祉関係団体等による意見交換会の実施等
- 栃木県障害者コミュニケーション条例の普及啓発に向けたシンポジウムの開催等
- 栃木県医療的ケア児支援センター(仮称)の設置
- 市町が行う重度心身障害者医療費助成事業(精神障害者保健福祉手帳1級の精神障害者まで対象を拡大)への助成
- オンラインで日本語教育を行うための日本語学習支援者等に対する支援 など



安全・安心戦略

【関連が深いSDGsのゴール】



1 危機対応力強化プロジェクト

- 情報誌と連携した消防団活動の理解促進や入団促進のための普及啓発
- 防災意識の高揚を図るための防災イベントの開催 など

2 県土強靱化プロジェクト

- 流域治水への理解促進や参加意欲の向上を図るための取組効果の可視化や県民への普及啓発等の実施
- 農業用ため池の決壊防止と下流域の水害リスク軽減を図るための低水管理の取組に対する助成
- 県有建築物や県立学校の校舎等の計画的な改修による長寿命化 など

3 暮らしの安全・安心向上プロジェクト

- 栃木県自転車条例の普及啓発に向けた映画館及び電車内での広告
- とちぎ性暴力被害者サポートセンターとちエールの夜間・休日相談体制の整備
- キャラバン隊の編成による高齢者や若者等への特殊詐欺被害防止のための働きかけ など



地域・環境戦略

【関連が深いSDGsのゴール】



1 ふるさとの魅力向上プロジェクト

- いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会のために来県した方へのおもてなしクーポンを活用したファンづくり
- 市町と連携した県産品等の磨き上げ
- 県域テレビ局の設備更新に対する支援
- eスポーツを通じた地域活性化を推進するための調査研究
- 大規模大会・スポーツ合宿の誘致等に向けた全国大会等の開催状況や県内スポーツ環境の調査
- 市町が行うお試しサテライトオフィスの設置に対する助成 など



いちご一会とちぎ国体 冬季大会
スピードスケート成年男子

2 暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト

- 栃木県地域公共交通計画(仮称)の策定に向けた地域の移動ニーズや輸送資源に関する実態把握調査等の実施
- 無人運転移動サービス導入に向けた公道走行実験の実施(栃木県ABCプロジェクト) など

3 環境にやさしい持続可能な地域づくりプロジェクト

- 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた条例の制定及びアクションプランの策定
- 再生可能エネルギー促進区域設定の検討及び市町における脱炭素先行地域創出の取組に対する支援
- 県庁が率先して脱炭素化に取り組むための調査等の実施
- 県内事業者の自家消費型太陽光発電設備導入への助成
- 国の「みどりの食料システム戦略」実現に向けた県ビジョン・計画の策定、市町のビジョン・計画策定に対する支援
- 温室効果ガス削減に向けた普及啓発等の実施、温室効果ガス削減技術の研究等、グリーン農業の推進に向けた取組
- 大学等との協働による地域住民を対象とした適応策に係る調査、気候変動適応のための啓発動画の制作・発信
- 農業気象災害への対応力を高めるための体制づくりや気候変動に適応したなしの新品種・新技術の開発等
- いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会での「とちぎふるさと電気」の活用、プラスチック代替素材の活用、ユニフォーム等への再生素材の活用等、環境に配慮した取組
- クビアカツヤカミキリなど優先的に対策すべき外来種への戦略的な対策の実施
- 県管理河川における市町をまたいだ広域的なイノシシの捕獲 など

4 未来技術を活用した新しいとちぎづくりプロジェクト

- 地域の様々な課題と、デジタルによる解決手法を持つ者とのマッチング等を行う「とちぎデジタルハブ」の運営
- 環境配慮型観光MaaS[NIKKO MaaS]利用促進に向けたPR動画の制作・配信
- 産業技術専門校訓練生を対象としたITリテラシー研修会の開催
- 行政手続のオンライン化を推進するための電子納付機能の導入 など



SDGsの各ゴールの達成に関連する主な取組

※()内は該当する戦略の番号

1 貧困をなくそう

- ・企業の障害者雇用を支援 (3-3)

2 飢餓をゼロに

- ・農業人材確保に向けた就農支援 (2-2)
- ・和牛繁殖経営の担い手確保に向けた支援 (2-2)

3 すべての人に健康と福祉を

- ・全国食生活改善大会の開催支援 (3-1)
- ・とちぎ地域医療支援センターサテライト運営 (3-2)

4 質の高い教育をみんなに

- ・STEAM教育の推進 (1-1)
- ・栃木県林業大学校(仮称)の整備 (2-2)

5 ジェンダー平等を実現しよう

- ・男性の家事参画の促進 (3-3)
- ・企業での女性が働きやすい環境づくり (3-3)

6 安全な水とトイレを世界中に

- ・県有建築物や県立学校の計画的な改修による長寿命化 (4-2)

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

- ・事業者の太陽光発電導入への助成 (5-3)
- ・国体等での「とちぎふるさと電気」の活用 (5-3)

8 働きがいも経済成長も

- ・業務効率化に関するセミナーの開催 (3-3)
- ・スマートファクトリー化に向けた支援 (2-1)

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

- ・ものづくり企業の新分野進出等への支援 (2-1)
- ・カーボンニュートラルの技術開発支援 (2-1)

10 人や国の不平等をなくそう

- ・ヤングケアラー実態調査の実施 (3-4)
- ・オンライン日本語教育への支援 (3-4)

11 住み続けられるまちづくりを

- ・消防団活動の普及促進 (4-1)
- ・栃木県ABCプロジェクトの推進 (5-2)

12 つくる責任 つかう責任

- ・自動車関連企業の電動化等対応支援 (2-1)
- ・グリーン農業の推進 (5-3)

13 気候変動に具体的な対策を

- ・流域治水の普及啓発 (4-2)
- ・気候変動適応策の調査・発信 (5-3)

14 海の豊かさを守ろう

- ・国体等でのプラスチック代替素材の活用 (5-3)

15 陸の豊かさも守ろう

- ・ICTを活用したシカ捕獲技術等の検証 (2-2)
- ・外来種への戦略的な対策の実施 (5-3)

16 平和と公正をすべての人に

- ・SNSでの児童虐待防止相談体制の整備 (1-2)
- ・特殊詐欺被害防止の働きかけ (4-3)

17 パートナーシップで目標を達成しよう

- ・とちぎデジタルハブの運営 (5-4)
- ・NIKKO MaaSの利用促進 (5-4)

発行／栃木県

〒320-8501
 栃木県宇都宮市埴田1-1-20
 総合政策部総合政策課
 TEL 028(623)2206
 FAX 028(623)2216